

「阪田三吉名人杯将棋大会事業」に関する年度協定書

堺市（以下「甲」という。）、堺市教育委員会（以下「乙」という。）及び公益財団法人堺市文化振興財団（以下「丙」という。）は、平成 29 年 4 月 1 日に「阪田三吉名人杯将棋大会事業」の実施に関して締結した基本協定（以下「基本協定」という。）に基づき、次のとおり「阪田三吉名人杯将棋大会事業」に関する年度協定（以下「年度協定」という。）を締結する。

（目的）

第 1 条 この年度協定は、基本協定第 5 条第 4 項に基づき、阪田三吉名人杯将棋大会事業の令和 2 年度の業務内容及び事業実施に伴い甲が丙に支払う経費を定めることを目的とする。

（令和 2 年度の業務内容）

第 2 条 甲、乙及び丙は、令和 2 年度の業務内容は、令和 2 年度阪田三吉名人杯将棋大会の中止に伴う業務及び令和 3 年度阪田三吉名人杯将棋大会の準備（企画運営委員会の開催、参加者募集、3 月分の参加者受付等）に伴う業務（以下「今年度業務」という。）であることを確認する。

（令和 2 年度の負担金）

第 3 条 甲は、今年度業務を行うのに必要な経費 ¥920,000 円を、丙に負担金として支払う。

2 前項の負担金については、丙は、甲に対し、次のとおり年 2 回に分割して請求するものとする。

第 1 回（4 月下旬から 5 月上旬） ¥550,000 円

第 2 回（1 月） ¥370,000 円

（年度協定の有効期間）

第 4 条 この年度協定の有効期間は、協定締結日から令和 3 年 3 月 31 日までとする。

（疑義の取扱い）

第 5 条 この年度協定に定めのない事項又はこの年度協定に関し疑義が生じた事項については、甲、乙、丙が協議して定める。

この年度協定の締結を証するため、本書 3 通を作成し、甲、乙、丙がそれぞれ記名押印の上、各自 1 通を保有するものとする。

令和 2 年 4 月 8 日

甲

所在地 堺市堺区南瓦町 3 番 1 号
名 称 堺市
代表者 堺市長 永藤 英機 ⑩

乙

所在地 堺市堺区南瓦町 3 番 1 号
名 称 堺市教育委員会
代表者 教育長 中谷 省三 ⑩

丙

所在地 堺市堺区翁橋町 2 丁 1-1
名 称 公益財団法人堺市文化振興財団
代表者 理事長 梅原 利之 ⑩